

Course number		U-LAS70 10001 SJ50				
Course title (and course title in English)	ILASセミナー：インド仏教思想入門 ILAS Seminar :Introduction to Indian Buddhist Thought		Instructor's name, job title, and department of affiliation	Graduate School of Letters Professor,MIYAZAKI IZUMI		
Group	Seminars in Liberal Arts and Sciences		Number of credits	2	Number of weekly time blocks	1
Class style	seminar (Face-to-face course)	Year/semesters	2025・First semester		Quota (Freshman)	10 (10)
Target year	Mainly 1st year students	Eligible students	For all majors		Days and periods	Wed.5
Classroom	3C, Yoshida-South Campus Academic Center Bldg. North Wing				Language of instruction	Japanese
Keyword	中国哲学、印度哲学および仏教学関連 / 仏教 / 空 / インド					
[Overview and purpose of the course]						
大乘仏教で説かれる空に注目してインド仏教文献の和訳を精読し、それを起点にインド仏教全般について理解を深めることを目的とする。この授業では原典そのものを扱うことができないため、結果としてインド仏教文献の翻訳の限界と可能性についても考えることになる。						
[Course objectives]						
文献資料を批判的に扱うための基礎的な能力を養いつつ、インド仏教思想の諸問題について正確な理解を身に付ける。						
[Course schedule and contents)]						
第1回の授業では、イントロダクションとして授業のガイダンスを行い、授業で扱う文献を読み進めるために必要となる基礎的な事項について解説する。第2回以降は、以下の各項目について必要な解説を行った上で、受講者全員で関連するインド仏教文献の和訳を精読し、関連する諸問題について議論する。受講者の理解度も考慮しながら授業を進めるため、各項目の回数は予定である。括弧内には、参考のために主に取り上げるインド仏教文献を挙げている。						
1 イントロダクション 2-3 大乘仏教における空性と慈悲（『八千頌般若経』） 4 慈悲の修習（『修習次第』） 5 菩提心（『修習次第』） 6 智慧と方便（『修習次第』） 7-8 ナーガールジュナ（龍樹）の説く空（『中論』） 9-11 中観派と自立論証（『明らかなことば』） 12 空性と智慧（『修習次第』） 13-14 止と観（『修習次第』） 15 フィードバック						

Continue to ILASセミナー：インド仏教思想入門(2)						

ILASセミナー：インド仏教思想入門(2)

[Course requirements]

None

[Evaluation methods and policy]

積極的な授業参加と各項目毎に課される課題の評価を含む平常点（60％）と期末レポート（40％）に基づく総合評価。詳細は初回授業の中で説明する。

[Textbooks]

授業中にプリントを配布する。

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

授業で講読する文献をあらかじめ読み、自身の疑問点を整理した上で授業に臨むことが求められる。

[Other information (office hours, etc.)]

[Essential courses]